
Panzura クラウドストレージゲートウェイが IBM クラウドストレージ「Cloud Object Storage」との接続をv6.3 で正式サポート ～IBM クラウド+オンプレミス双方でのグローバル・ハイブリッド・ファイルサーバー環境を実現～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:谷原 徹、以下SCSK)は、IBM のクラウドストレージ「IBM Cloud Object Storage」が、「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」を接続できるクラウドストレージとして、最新ソフトウェアバージョン:6.3 リリースより Panzura 社に認定されたことを発表します。

1. 背景

ファイルサーバーは企業が保有する重要なデータの保管庫であり、社内ネットワークを介して社員同士がシームレスにファイル共有をするためのインフラとして多くの企業が導入しています。しかし、ファイルサーバーが一般に使用するファイル共有プロトコルの仕様は遠方からの利用には向いておらず、そのため国内、国外に複数の拠点を持つ企業の多くは、拠点ごとにファイルサーバーを導入する必要があり、データが分散することによるセキュリティリスクと、ファイルサーバーとバックアップや災害対策などデータ保護のためのコストや運用の負担を余儀なくされていました。

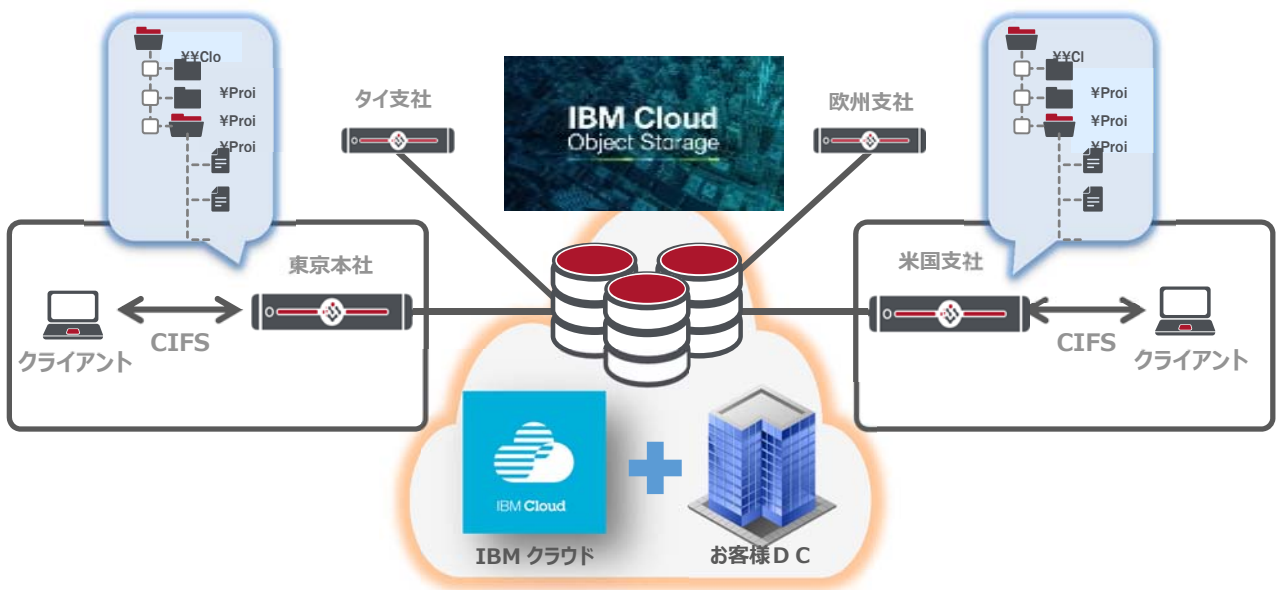
SCSKと日本 IBM はこれらの課題に対し、「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」と「IBM Cloud Object Storage」の組み合わせにより、国内外の多数の拠点に分散したファイルサーバーを統合し、グローバル拠点間における高速で安全なファイル共有を実現するソリューションを提供します。

2. 概要

「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」は、クラウドストレージを企業のファイルサーバーとして利用するためのゲートウェイ製品です。「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」を企業サイトに設置し、インターネット/WAN 経由でクラウドストレージに接続すると、「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」はファイルサーバーとして動作し、データはすべてクラウドストレージに保存される仕組みです。

また、「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」を企業の複数の拠点に導入し、ひとつのクラウドストレージに接続すれば、どの拠点からでも全く同じファイルシステムにアクセスでき、国内外の拠点間におけるファイル共有や CAD/設計データのコラボレーションを可能にするグローバルファイル共有システムを実現します。

(接続イメージ)



3. 「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」の特長

(1) オンプレミス型ファイルサーバーと同等の性能と同じ使い勝手を実現するグローバルファイルサーバー

「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」は、クライアントからの使い勝手は従来のファイルサーバーと変わりません。また、「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」はローカルキャッシュや重複排除機能があり、クライアント端末との高速なファイルのやり取りに加え、「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」と「IBM Cloud Object Storage」間の通信量を減らすことで、従来のオンプレミス型ファイルサーバーに劣らない性能を発揮するとともにストレージ容量を大幅に削減します。

(2) グローバルファイルシステム

「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」の最大の特長であるグローバルファイルシステムは、国内・海外の複数拠点に「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」を導入し、「IBM Cloud Object Storage」に接続することで、すべての拠点から同じファイルシステムにアクセスが可能となります。これまでは、グローバル企業は拠点ごとにファイルサーバーを導入する必要があり、拠点間のファイル共有にはファイル転送などで対応せざるを得ませんでしたが、「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」を導入することで、グローバル企業の世界中に分散するファイルサーバーを統合し、拠点間での安全かつ快適なファイル共有が可能です。

4. 「IBM Cloud Object Storage」の特長

「IBM Cloud Object Storage」は、IBM が買収したオブジェクト・ストレージとして実績のある Cleversafe 社のテクノロジーと IBM クラウドを組み合わせ、高速かつ柔軟なハイブリッド・クラウドの Storage-as-a-Service(サービスとしてのストレージ)ソリューションを企業に提供します。

「IBM Cloud Object Storage」は IBM が複数の API の選択肢を提供し、巨大なデータをオンプレミス、IBM クラウド、および 2 つのハイブリッド環境間で効率的に保管できます。すべての配置モデルでテクノロジーの一貫

性と信頼性のレベルは変わりません。データ量の多いお客様でも、Cleversafe オブジェクト・ストレージのテクノロジーを利用すれば数エクサバイト(数十億ギガバイト)規模にまでストレージ容量を拡張することが可能です。

5. 「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」と「IBM Cloud Object Storage」の相互接続メリット

今回のリリースから、「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」は「IBM Cloud(IBM Bluemix Infrastructure)」で提供される「IBM Cloud Object Storage Public Service」ならびに、お客様データセンターで設置・利用可能なハードウェア・アプライアンス型「IBM Cloud Object Storage」両タイプとの接続が正式にサポートされます。

これにより、パブリッククラウドの利用が難しい官公庁や金融機関、製造業のお客様は、オンプレミス環境でグローバルファイル共有システムの利用が可能となるのにくわえ、クラウド/オンプレミス双方のメリットを享受したハイブリッド・ファイルサーバー環境の実現も可能となります。

エンドースメント

「IBM Cloud Object Storage」は Cleversafe 社がオンプレミスで提供していた Object Storage をクラウド・サービスとして提供することにより、爆発的に増大する非構造化データを取り扱うお客様に高い投資対効果を提供できます。今回の「Panzura クラウドストレージゲートウェイ」と「IBM Cloud Object Storage」との組み合わせは非構造化データを扱うお客様に大きな利便性を提供します。IBM は今後とも、お客様のビジネス価値の向上に貢献する製品・サービスをお届けしてまいります。

日本アイ・ビー・エム株式会社 取締役専務執行役員 IBM クラウド事業本部長 三澤智光

日本アイ・ビー・エム株式会社について

<http://www.ibm.com/ibm/jp/ja/>

Panzura 社について

Panzura 社は、2008 年 9 月に大手ベンチャーキャピタルから出資を受けて設立し、2013 年 6 月までに\$58M の調達に成功。2010 年 6 月に製品を市場に投入して以来、「Best Of Interop Awards 2012」「Cloud Storage Awards 2013」「Gartner Cool Vendor 2013」「CRN 20 Coolest Cloud Storage Vendors Of The 2015」に選出されるなど大きな注目を集めています。米国内で開発を行い、米国・英国・豪州・シンガポールに営業拠点を置いて全世界約 400 社の顧客をサポートしています。

<http://panzura.com/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

IT エンジニアリング事業本部 エンタープライズ第一部

TEL: 03-5859-3830 E-mail: panzura-info@ml.scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 栗岡

TEL: 03-5166-1150

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。